

日本キリスト教会信仰の告白（口語文）

わたしたちが主とあがめる神のひとり子イエス・キリストは、真の神であり真の人です。主は、神の永遠の計画にしたがい、人となって、人類の罪のため十字架にかかり、完全な犠牲をささげて贖いをなすとげ、復活して永遠のいのちの保証を与え、救いの完成される日までわたしたちのために執り成してくださいませ。

神に選ばれてこの救いの御業を信じる人はみな、キリストにあつて義と認められ、功績なしに罪を赦され、神の子とされます。また、父と子とともにあがめられ礼拝される聖霊は、信じる人を聖化し、御心を行わせてくださいませ。この三位一体なる神の恵みによらなければ、人は罪のうちに死んでいて、神の国に入ることはできません。

旧・新約聖書は神の言であり、そのなかで語っておられる聖霊は、主イエス・キリストを顕らかに示し、信仰と生活との誤りのない審判者です。

教会はキリストのからだ、神に召された世々の聖徒の交わりであつて、主の委託により正しく御言を宣べ伝え、聖礼典を行い、信徒を訓練し、終わりの日に備えつつ、主が来られるのを待ち望みます。

古代の教会は、聖書によって次のように信仰を告白しました。わたしたちもまた、使徒的信仰の伝統にしたがい、讚美と感謝とをもってこれを共に告白します。

〈以下、使徒信条に続く〉



←礼拝ライブはフェイスブックから

週報はホームページにも掲載→



わたしは、天地の造り主、全能の父なる神を信じます。

わたしは、そのひとり子、わたしたちの主、イエス・キリストを信じます。主は聖霊によってやどり、処女マリアから生まれ、ポンティオ・ピラトのもとで苦しみを受け、十字架につけられ、死んで葬られ、陰府にくだり、三日目に死者のうちから復活し、天に昇って、全能の父なる神の右に座しておられます。そこから来て、生きている者と死んでいる者とを審かれます。

わたしは、聖霊を信じます。聖なる公同教会、聖徒の交わり、罪の赦し、からだの復活、永遠のいのちを信じます。アーメン

主の祈り

天にまします我らの父よ、
願わくは御名をあがめさせたまえ。
御国をきたらせたまえ。
御心の天になるごとく、地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧をきょうも与えたまえ。
我らに罪を犯す者を、我らが赦すごとく、
我らの罪をも赦したまえ。
我らを試みにあわせず、悪より救い出されたまえ。
国とちからと栄とは、限りなく汝のものなればなり。アーメン

礼拝 毎日曜午前 10:10 より
日曜学校 毎日曜午前 9:30 より
祈り会 毎水曜午前 10:30 より
午後 6:30 より (今週は 6:00 より)

*キリスト教 Q&A、教会の歴史講座など随時
*牧師との面談を希望される方はご連絡下さい。



週報

2024. 9. 8

なぜなら、キリストは唯一の献げ物によって、聖なる者とされた人たちを永遠に完全な者となさったからです。

聖霊もまた、わたしたちに次のように証ししておられます。

『それらの日の後、わたしが彼らと結ぶ契約はこれである』と、主は言われる。『わたしの律法を彼らの心に置き、彼らの思いにそれを書きつけよう。

もはや彼らの罪と不法を思い出しはしない。』罪と不法の赦しがある以上、罪を贖うための供え物は、もはや必要ではありません。(へブライ 10:14~18)

日本キリスト教会 札幌豊平教会

送金には、郵便局から振替口座のご利用を。

振替：02790-7-9082

口座名義：日本キリスト教会札幌豊平教会

〒062-0906 札幌市豊平区豊平 6 条 3 丁目 5-15

電話 090-8863-7316

新メール contactch@ccj-toyohira.church

新HP <https://ccj-toyohira.church>



2024年9月8日

No.36

聖霊降臨後第16主日

司式 長老杉中一郎

奏 楽

川名祐紀子

招きの言葉：イザヤ45：23

●わたしは自分にかけて誓う。わたしの口から恵みの言葉が出されたならば、その言葉は決して取り消されない。わたしの前に、すべての膝はかがみ、すべての舌は誓いを立て、恵みの御業と力は主にある、とわたしに言う。

讃美歌 21-3

悔い改め：マタイ5：44～45

●敵を愛し、自分を迫害する者のために祈りなさい。あなたがたの天の父の子となるためである。父は悪人にも善人にも太陽を昇らせ、正しい者にも正しくない者にも雨を降らせてくださるからである。

讃美歌 21-28

聖書 ローマ3：1～4 (新p276)

祈り

讃美歌 21-58

説教 「神の誠実、神の真実」 牧師稲生義裕

讃美歌 21-355

信仰告白 日本キリスト教会信仰の告白(裏面に)

献金

主の祈 (裏面に)

頌栄 21-27

祝祷

アーメン三唱

後奏 (聴いた御言葉と派遣されて行く者としての理想を覚えて、各自黙禱を)

きょうの聖書

- 1では、ユダヤ人の優れた点は何か。割礼の利益は何か。
- 2それはあらゆる面からいろいろ指摘できます。まず彼らは神の言葉をゆだねられたのです。
- 3それはいったいどういうことか。彼らの中に不誠実な者たちがいたにせよ、その不誠実のせいで、神の誠実が無にされるとでもいうのですか。
- 4決してそうではない。人はすべて偽り者であるとしても、神は真実な方であるとすべきです。「あなたは、言葉を述べる時、正しいとされ、裁きを受けるとき、勝利を得られる」と書いてあるとおりで。

—2024年2月4日総会にて決議—
 <<2023年度主題>>『他者のために、地域と共に』
 聖書 申命記6:4～5/使徒言行録2:43～47

礼拝後 高校生以上の集い 9月定期小会

今週の集い

- ・9日(月) 10:00 絵手紙G
- ・10日(火) 14:00 とよひら食堂運営会議 (札幌バプにて)
- ・11日(水) 10:00 ご近所との健康作り
10:30 祈り会 I / 18:00 II (LINEによる参加可能)
- ・12日(木) 9:30～/11:00～ガンバルーン体操教室
10:00～弁当の仕込み(10:30 移動スーパー来訪)
- ・13日(金) 12:30 とよひら食堂弁当渡し (12:00 札幌バプテスト・12:30 豊平教会・ディバイディにて手渡し、12:10 路上での手渡し)
16:00 松木香世・池田一枝(元美深教会会員)記念式
- ・14日(土) 11:00～イースタリーコール練習

牧師の予定 (上記以外)

- ・9日(月) 16:00 児童相談所 18:30 宗平協集会
- ・12日(木) 18:30～反貧困ネットワーク学習会

・14日(土) 13:30～西岡九条の会「教科書問題」

次主日の予告 (2024年9月15日) 聖餐執行

礼拝 聖霊降臨後第17主日 (ライブ配信)

聖書 ローマ3：5～8 (新p276)

説教 「人の不義を包み込む義」

讃美歌 21-4, 26, 58, 152, 411, 29

司式：長老秋葉聡志 奏楽：ハートマン純子

礼拝後 高校生以上の集い 諸団体例会

12:00～北海道新聞取材 (戦争責任告白について/皆様ご参加ください)

報告

- ・1日(日) 礼拝出席 38, 子ども 0, 幼児 1 陪餐 35
礼拝献金 ¥20,778
・「9・1を忘れない～平和と共生を考える」：1名
- ・4日(水) 祈り会 I：3名/II：3名
- ・5日(金) とよひら食堂 310食(教会125, 札バプ115, 大通18, 薄野デイベイディ34, 配達2, ボラ10(16))

お知らせ

- *9日(月) 18:30 「能登地震と原発～震源地珠洲の原発建設を止めた住民」永田浩昭住職(西本願寺にて)北海道宗教者平和会議主催, キリスト者平和の会協賛
- *12日(木) 18:30～20:00 「子どもと女性の暮らしと貧困」中塚久美子さん, 北海学園大学7号館2階D20教室
- *23日(月休)～24日(火) 中会信徒修養会「信仰・希望・愛～和解の福音を生きる私たち」久野牧教師 札幌北一条教会にて。詳細はチラシにて
- *26日 10:30～14:50 神学校特別講義「教会論の結語としての神の国」日本キリスト改革派教会吉岡契典氏 <https://youtube.com/live/zyNKFOCDqTY>
- *28日(土) 14:00～15:30 平岸九条の会ピースコンサート お話:稲生義裕 ジャズ演奏:高橋智美トリオ 大乘寺本堂 (平岸1条8丁目6-10 エレベーター有)